



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月7日

上場会社名 株式会社 バナ - ズ
コード番号 3011 URL <http://www.banners.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 小林 由佳

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 大内 修

TEL 048-523-2018

四半期報告書提出予定日 平成31年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	2,937	5.1	95	32.0	98	43.9	3	87.1
30年3月期第3四半期	2,796	5.5	72	40.4	68	42.9	28	84.2

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 5百万円 (81.1%) 30年3月期第3四半期 29百万円 (83.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	0.20	
30年3月期第3四半期	1.55	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	6,833	2,560	37.3	152.91
30年3月期	6,811	2,784	40.8	153.44

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 2,551百万円 30年3月期 2,777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				2.00	2.00
31年3月期					
31年3月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,195	8.0	138	31.1	142	65.3	47	7.9	2.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	20,236,086 株	30年3月期	20,236,086 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	3,490,137 株	30年3月期	2,089,683 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	17,990,609 株	30年3月期3Q	18,146,849 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済情勢は、好調な国内企業業績と消費・設備投資などの活況が内需を喚起し、政府の経済対策や関連予算の着実な実施効果も相まって、息の長い緩やかな景気回復が持続しました。しかしながら、米中の保護主義的な通商政策に基づく貿易摩擦の長期化や米大統領の政策運営に対する警戒感、不安定な欧州情勢など、今後の世界経済に与える影響が懸念され、依然として景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社グループでは、不動産利用事業におきましては、更なる安定収入の維持拡大に取り組み、埼玉県本庄市所在の当社所有の商業施設の再開発計画を進め、平成30年8月より第1期新築工事（大型1棟、中型1棟）に着工しております。当初、第1期新築工事は、平成31年3月に竣工する予定でしたが、建築資材の調達の遅れなどにより、平成31年5月に竣工、同年6月に開店稼働の予定となりました。第2期新築工事（大型テナント1棟、中型テナント1棟）につきましては、平成31年12月に着工し、平成32年5月に竣工し、同年6月に開店し、当該再開発に係る全てのテナント棟が稼働する予定です。

自動車販売事業におきましては、売上高の拡大・収益増大を図るべく、中古車部門の体制強化やトップセールスの推進にも取り組んでまいりました。また、楽器販売事業におきましては、一層の顧客ニーズの取り込みや万全なサービス提供を行い、安定した収益の確保に努めました。

建材販売事業におきましては、第2四半期連結会計期間において、平成産業株式会社の株式を譲渡し、当社グループから除外し同事業から撤退しております。

その結果、当社グループの売上高は2,937百万円（前年同期比105.1%）となりました。収益面では、営業利益95百万円（前年同期比132.0%）、経常利益98百万円（前年同期比143.9%）、親会社株主に帰属する四半期純利益3百万円（前年同期比12.9%）となりました。

[セグメントの概況]

（不動産利用）

売上高は259百万円（前年同期比99.3%）、セグメント利益は192百万円（前年同期比127.0%）となりました。

（自動車販売）

売上高は2,208百万円（前年同期比105.2%）、セグメント損失は10百万円（前年同期はセグメント利益0百万円）となりました。

（楽器販売）

売上高は446百万円（前年同期比111.5%）、セグメント利益は28百万円（前年同期比163.1%）となりました。

（建材販売）

売上高は23百万円（前年同期比66.3%）、セグメント損失は0百万円（前年同期はセグメント損失0百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末比21百万円増の6,833百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比245百万円増の4,273百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比223百万円減の2,560百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、平成30年9月4日の「特別損失の計上および業績予想（連結・個別）の修正」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	895,501	860,067
受取手形及び売掛金	93,778	64,822
商品及び製品	507,421	584,261
原材料及び貯蔵品	3,605	2,954
前払費用	7,843	10,064
短期貸付金	556,066	306,066
その他	26,415	158,690
貸倒引当金	△11,620	△5
流動資産合計	2,079,012	1,986,921
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,661,908	3,532,707
減価償却累計額	△2,662,473	△2,614,313
建物及び構築物(純額)	999,434	918,394
機械装置及び運搬具	193,577	214,902
減価償却累計額	△73,491	△84,958
機械装置及び運搬具(純額)	120,085	129,943
工具、器具及び備品	45,855	41,658
減価償却累計額	△31,946	△29,846
工具、器具及び備品(純額)	13,908	11,811
土地	3,330,439	3,296,859
リース資産	54,173	51,973
減価償却累計額	△33,257	△33,865
リース資産(純額)	20,916	18,108
建設仮勘定	4,185	250,476
有形固定資産合計	4,488,969	4,625,594
無形固定資産		
のれん	4,141	—
その他	1,866	2,905
無形固定資産合計	6,008	2,905
投資その他の資産		
投資有価証券	18,450	18,450
長期貸付金	167,669	163,119
繰延税金資産	34,591	22,539
その他	24,274	24,769
貸倒引当金	△7,164	△10,520
投資その他の資産合計	237,820	218,357
固定資産合計	4,732,799	4,846,857
資産合計	6,811,811	6,833,778

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	259,567	275,544
短期借入金	440,000	405,000
1年内返済予定の長期借入金	200,768	222,776
1年内返還予定の預り保証金	75,464	60,651
未払費用	22,121	21,359
未払金	35,808	163,849
未払法人税等	20,860	3,467
未払消費税等	14,390	3,933
賞与引当金	11,536	7,921
前受金	171,717	175,688
その他	23,380	29,491
流動負債合計	1,275,615	1,369,683
固定負債		
長期借入金	1,213,141	1,293,305
役員退職慰労引当金	15,564	7,905
退職給付に係る負債	67,312	75,110
預り保証金	665,678	738,252
長期前受収益	53,723	50,521
繰延税金負債	445	—
再評価に係る繰延税金負債	718,180	718,180
その他	17,791	20,125
固定負債合計	2,751,836	2,903,400
負債合計	4,027,451	4,273,084
純資産の部		
株主資本		
資本金	307,370	307,370
資本剰余金	576,033	576,031
利益剰余金	707,859	675,213
自己株式	△453,089	△646,359
株主資本合計	1,138,173	912,254
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	1,639,601	1,639,601
その他の包括利益累計額合計	1,639,601	1,639,601
非支配株主持分	6,584	8,838
純資産合計	2,784,359	2,560,694
負債純資産合計	6,811,811	6,833,778

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	2,796,080	2,937,443
売上原価	2,130,800	2,227,819
売上総利益	665,279	709,624
販売費及び一般管理費	592,595	613,666
営業利益	72,683	95,957
営業外収益		
受取利息	11,358	8,549
受取配当金	68	88
貸倒引当金戻入額	—	11,614
その他	4,447	4,334
営業外収益合計	15,874	24,587
営業外費用		
支払利息	18,829	16,768
貸倒引当金繰入額	—	3,356
その他	1,010	1,552
営業外費用合計	19,840	21,678
経常利益	68,718	98,866
特別利益		
固定資産売却益	5,508	52
役員退職慰労引当金戻入額	—	9,788
特別利益合計	5,508	9,840
特別損失		
固定資産除却損	—	38,472
関係会社株式売却損	—	46,396
特別損失合計	—	84,869
税金等調整前四半期純利益	74,227	23,837
法人税、住民税及び事業税	20,998	6,593
法人税等調整額	23,466	11,607
法人税等合計	44,465	18,201
四半期純利益	29,761	5,636
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,554	1,990
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,207	3,646

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	29,761	5,636
四半期包括利益	29,761	5,636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28,207	3,646
非支配株主に係る四半期包括利益	1,554	1,990

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年11月29日及び平成30年12月10日に開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,400,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が193百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が646百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	不動産利用	自動車販売	楽器販売	建材販売	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額
売上高							
外部顧客への売上高	261,673	2,099,497	400,073	34,836	2,796,080	—	2,796,080
セグメント間の内部 売上高又は振替高	44,633	116	—	41	44,790	△44,790	—
計	306,306	2,099,613	400,073	34,877	2,840,870	△44,790	2,796,080
セグメント利益又は 損失(△)	151,951	572	17,715	△933	169,306	△96,622	※ 72,683

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△96,622千円には、セグメント間取引消去14千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△96,636千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

※四半期連結損益計算書の営業利益

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	不動産利用	自動車販売	楽器販売	建材販売 (注)2	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額
売上高							
外部顧客への売上高	259,931	2,208,158	446,264	23,088	2,937,443	—	2,937,443
セグメント間の内部 売上高又は振替高	44,683	97	—	—	44,780	△44,780	—
計	304,614	2,208,255	446,264	23,088	2,982,224	△44,780	2,937,443
セグメント利益又は 損失(△)	192,935	△10,218	28,889	△809	210,797	△114,839	※ 95,957

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△114,839千円には、セグメント間取引消去23千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△114,863千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 建材販売事業は平成30年9月5日に平成産業株式会社の全株式を譲渡したことにより、みなし売却日を平成30年9月4日として、その時点までの業績を表示しております。

※四半期連結損益計算書の営業利益

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第2四半期連結会計期間において、前連結会計年度において連結子会社でありました平成産業株式会社の保有株式全株を譲渡し、同社を連結の範囲から除外し、建材販売事業から撤退しております。